



三菱UFJ 米国リートファンドA 追加型投信/海外/不動産投信  
**<為替ヘッジあり>(毎月決算型)【愛称:アメリカンストリート】**  
**決算・分配金のお知らせ**

ファンド情報提供資料/データ基準日:2016年6月22日

平素は「三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり>(毎月決算型)【愛称:アメリカンストリート】」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当ファンドは2016年6月22日に第47期(2016年5月24日～2016年6月22日)の決算を迎え、当期の分配金を前期の20円の分配金に加え、400円を上乗せして420円(1万口当たり、税引前)いたしましたことをご報告いたします。今後とも引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

分配金と基準価額(2016年6月22日)

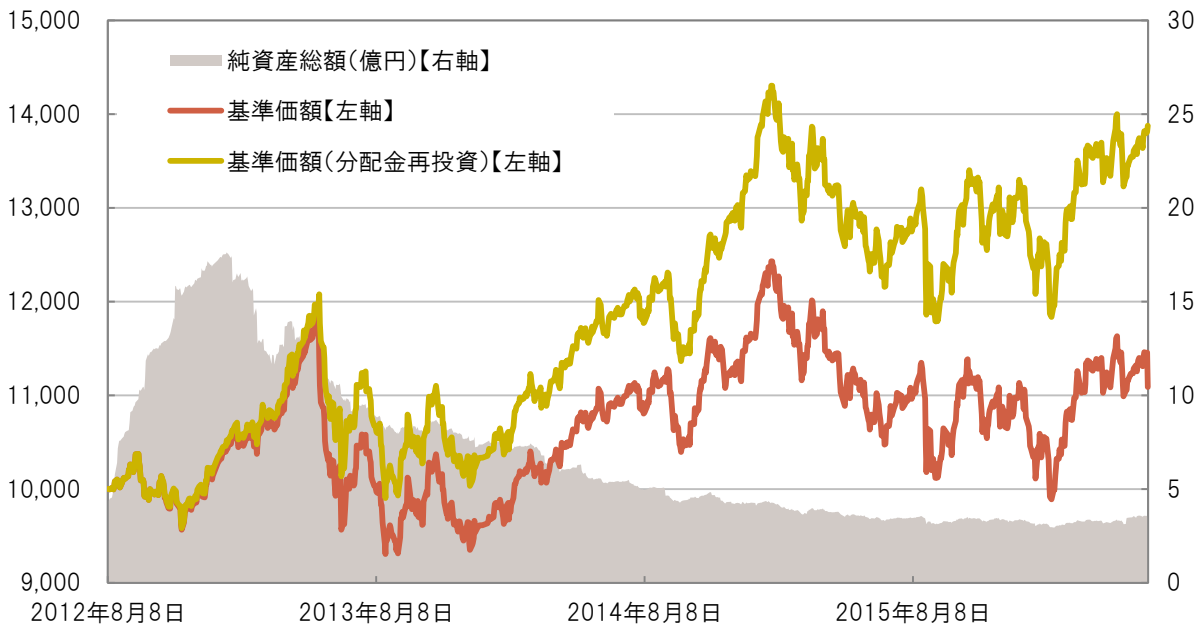
分配金(1万口当たり、税引前)	420円
基準価額(1万口当たり、分配落ち後)	11,090円

【分配金実績(1万口当たり、税引前)】

第43期 (2016年2月)	第44期 (2016年3月)	第45期 (2016年4月)	第46期 (2016年5月)	第47期 (2016年6月)	設定来累計
20円	20円	20円	20円	420円	2500円

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

基準価額の推移(期間:2012年8月8日(設定来)～2016年6月22日)



・基準価額、基準価額(分配金再投資)は設定日を10,000として指数化しています。  
 ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。  
 ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したもとして計算しています。

■上記は、過去の実績・状況です。本見通しないし分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

## 三菱UFJ 米国リートファンドA&lt;為替ヘッジあり&gt;(毎月決算型)【愛称:アメリカンストリート】

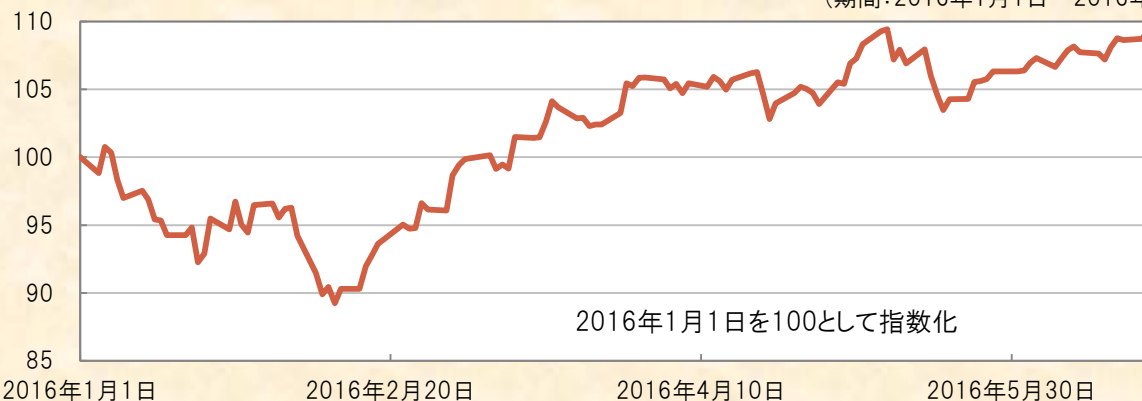
## 投資環境と運用状況について

2016年初来からの米国リート市況は、2016年2月中旬にかけて中国の景気減速や原油価格の下落等を背景とした投資家のリスク回避的な動きの強まりを受けて下落しましたが、2016年5月中旬にかけて良好な経済指標や原油価格の反発等を受けて投資家のリスク回避的な動きが後退したことに加え、長期金利も低水準で推移したこと等を受けて上昇しました。その後、早期利上げ観測の台頭等から一時的に下落する局面も見られましたが、低水準の長期金利や良好な経済指標等を背景に再び当期末にかけて上昇しました。

上記の要因や基準価額水準、市況動向等を総合的に勘案して第47期は20円の分配金に加え、400円を上乗せして420円(1万口当たり、税引前)の分配金をお支払いすることといたしました。

## 米国リート価格の推移(米ドルベース)

(期間:2016年1月1日~2016年6月21日)



- ・上記は指数を使用しております。指数については【当資料で使用した指数について】をご覧ください。
- ・上記は当ファンドの基準価額算出基準に合わせて掲載しています。

(出所)ブルームバーグ社のデータより三菱UFJ国際投信作成

## 今後の見通し・運用方針について

## 【今後の見通し】

・米国経済の成長見通しは安定的と見ていますが、欧州経済の停滞や中国の景気減速に対する懸念等世界景気に対する不透明感が強まっています。先行きの経済見通しや金利の見通しについても地域間でばらつきがあることに加え、FRB(米連邦準備制度理事会)による今後の利上げの頻度などが依然不透明なことから金利動向と相対的に連動性の高い債券やリートの変動が高まる可能性があります。

基本的にリートは低成長・低金利環境、もしくは高成長のいずれの環境でもリターンを追求できる資産と考えられますが、リートの中でも借入比率の高い銘柄は、金利の上昇がパフォーマンスの悪化をもたらす傾向があることから投資比率を低めとする方針です。不動産市場のファンダメンタルズについても引き続き好調であると見ており、米国リートは良好なパフォーマンスが期待できると考えます。

## 【運用方針について】

・当ファンドの運用につきましては、独自の企業分析・予想に基づいた、銘柄の割安度や配当利回りの水準・継続性等に着目した銘柄選択により、市場平均を上回る配当利回りおよび信託財産の中長期的な成長をめざした運用を行っていく方針です。

## 【当資料で使用した指数について】

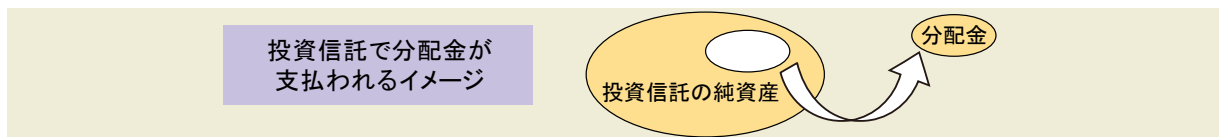
米国リート:FTSE NAREIT All Equity REITs(米ドルベース、配当込み)

FTSE NAREIT All Equity REITs Indexとは、米国リートの値動きを表す指数です。FTSE®は、London Stock Exchange Groupの会社が所有する商標であり、ライセンス契約に基づき、FTSE International Limited(以下「FTSE」)が使用します。NAREIT®はNational Association of Real Estate Investment Trusts(以下「NAREIT」)が所有する商標です。当該指数は、FTSEが算出を行います。FTSEとNAREITのいずれも本商品のスポンサー、保証、販売促進を行っておらず、さらにはいかなる形においても本商品に関わっておらず、一切の責務を負うものではありません。インデックスの価格および構成リストにおける全ての知的所有権はFTSEとNAREITに帰属します。

■上記は過去の実績・状況です。本見通ししないし分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。計測期間が異なる場合は結果も異なる点にご注意ください。

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



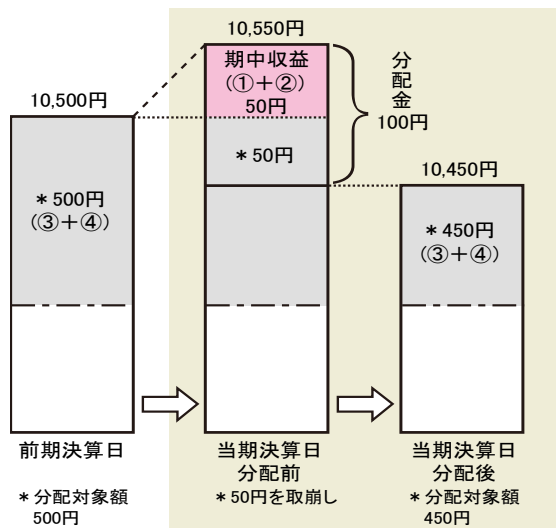
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。

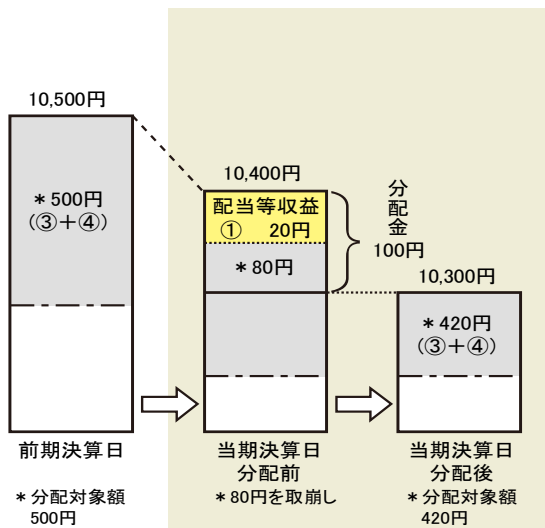
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



(前期決算日から基準価額が下落した場合)



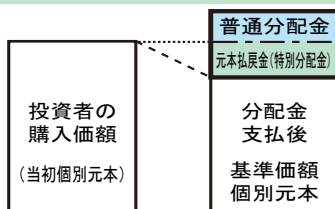
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金: 当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金: 追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

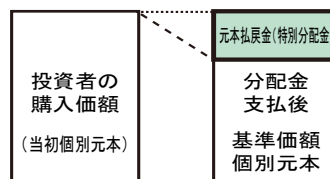
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

**三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり>(毎月決算型)【愛称:アメリカンストリート】**
**ファンドの目的・特色**
**■ファンドの目的**

米国の不動産投資信託証券を実質的な主要投資対象とし、値上がり益の獲得および配当等収益の確保をめざします。

**■ファンドの特色**

- ・主として証券投資信託である「GIM・USリート・ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券(リート)に実質的な投資を行います。また、証券投資信託である「マネー・マーケット・マザーファンド」(わが国の短期公社債等に投資)への投資も行います。(ファンド・オブ・ファンズ方式)
- ・投資対象とする証券投資信託は、JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社が運用を行います。
- ・JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社は投資対象ファンドが投資するマザーファンドの運用の指図に関する権限を、米国のJ. P. モルガン・インベストメント・マネージメント・インクに委託します。
- ・実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。
- ・為替対応方針の異なる「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2つがあります。
- ・各ファンド間でスイッチングが可能です。なお、スイッチングの際の購入時手数料は、販売会社が定めるものとします。また、換金するファンドに対して税金がかかります。
- ・販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

**<主な投資制限>**

- ・投資信託証券への投資割合に制限を設けません。
- ・外貨建資産への直接投資は行いません。

**<分配方針>**

- ・毎月22日(休業日の場合は翌営業日)の決算時に収益分配を行います。
- ・原則として、基準価額水準、市況動向等を動案して分配を行います。ただし、分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

**投資リスク**
**■基準価額の変動要因**

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。  
 したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。  
 投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

**価格変動リスク**

一般に、不動産投資信託証券の価格は保有不動産等の価値やそこから得られる収益の増減等により変動するため、ファンドはその影響を受け組入不動産投資信託証券の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

**為替変動リスク**

組入外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。為替ヘッジを行う場合で円金利がヘッジ対象通貨建の金利より低いときには、これらの金利差相当分がヘッジコストとなります。

**信用リスク**

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

**流動性リスク**

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。また、不動産投資信託証券は、株式と比べ市場規模が小さく、一般的に取引量も少ないため、流動性リスクも高い傾向にあります。

**《ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。》**

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社(購入・換金の取扱い等)

後記の各照会先でご確認いただけます。

設定・運用 … 三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会



**三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) 【愛称: アメリカンストリート】**
**投資リスク**
**■その他の留意点**

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・投資判断によっては特定の銘柄に集中投資することがあります。そのため、当該銘柄の影響を大きく受ける場合があります。

**■リスクの管理体制**

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。

また、定期的に関行されるリスク管理に関する会議体等において、それらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を審議しています。

**手続・手数料等**
**■お申込みメモ**

購入単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
購入代金	販売会社が指定する期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日およびその前営業日 2016年の該当日は1月15日、1月18日、2月12日、2月15日、3月24日、3月25日、5月27日、5月30日、7月1日、7月4日、9月2日、9月5日、11月22日、11月24日、12月22日、12月26日です。なお、休業日は変更される場合があります。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	2022年6月22日まで(2012年8月8日設定)
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回るようになった場合、または各ファンドの受益権の口数を合計した口数が30億口を下回るようになった場合等には、信託期間を繰上げて償還となる場合があります。 なお、投資対象とする証券投資信託が償還する場合には繰上償還となります。
決算日	毎月22日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎月の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」の適用対象です。 くわしくは販売会社にお問合わせください。

**三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型) 【愛称:アメリカンストリート】**
**手続・手数料等**
**■ファンドの費用・税金**
**・ファンドの費用**
**【お客さまには以下の費用をご負担いただきます。】**
**お客さまが直接的に負担する費用**

購入時手数料	購入価額に対して、 <b>上限2.7%(税抜 2.5%)</b> (販売会社が定めます) (購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。)
信託財産留保額	ありません。

**お客さまが信託財産で間接的に負担する費用**

運用管理費用 (信託報酬)	当該ファンド:日々の純資産総額に対して、年率1.0584%(税抜 年率0.98%)をかけた額 投資対象とする投資信託証券:投資対象ファンドの純資産総額に対して年率0.594%(税抜 年率0.55%)(運用および管理等にかかる費用) (マネー・マーケット・マザーファンドは除きます。)  実質的な負担:当該ファンドの純資産総額に対して <b>年率1.6524%程度(税抜 年率1.53%程度)</b> ※投資対象とする投資信託証券の信託(管理)報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。  上場投資信託(リート)は市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託の費用は表示していません。
その他の費用・ 手数料	監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。  
なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

**・購入時手数料に関する留意事項**

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体的な金額例は以下の通りです。下記はあくまでも例示であり、手数料率は販売会社ごとに異なります。また、販売会社によっては金額指定、口数指定どちらかのみのお取扱いになる場合があります。  
くわしくは、販売会社にご確認ください。

**【金額を指定して購入する場合】**

購入金額に購入時手数料を加えた額が指定金額となるよう購入口数を計算します。例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、お支払いいただく100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

**【口数を指定して購入する場合】**

～手数料率2.7%(税込)の例～  
例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×2.7%=27,000円となり、合計1,027,000円をお支払いいただくこととなります。

**・税金**

個人受益者については、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の価額から取得費を控除した利益に対して課税されます。なお、法人の課税は異なります。また、税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。  
くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

**当資料のご利用にあたっての注意事項等**

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。／販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金に加入していません。／投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。／投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■当資料は、当ファンドの分配金や運用状況をお知らせするために三菱UFJ国際投信が作成した資料です。／当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。／当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。／当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

■市況動向および資金動向等により、ファンドの基本方針通りの運用が行えない場合があります。

**《ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。》**

<お客様専用フリーダイヤル> **0120-151034**  
受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

<オフィシャルサイト> <http://www.am.mufig.jp/>

